

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 34 No 1

387号

令和8年 1月 7日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

あけまして
おめでとう
ございます



今年もよろしくお願ひいたします
院長・スタッフ一同

新しい年を迎えて-2026-

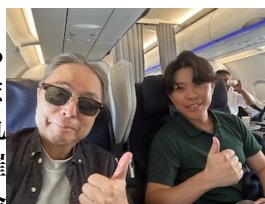
院長

新年号は前年を振り返り反省を含めて、年頭所感というか想いを記事にしています。昨年1月号文末に「今年はどうなるのでしょうか。自分にとってとても大きな変化がありそうな予感です。」と書きましたが、良い意味でも悪い意味でも、しっかり予感が当たってしまいました。

読者のみなさんもご存知のように悪い意味というのは病気です。息子が仙台に戻り訪問クリニックを開業するというので、全身管理の意味を込めて人間ドックを受けることにしました。胃の調子が多少悪い時に太田胃酸を飲む程度の症状がありましたが、食欲も良好でむしろ体重増加が気になる状況でした。ところが「開けてびっくり玉手箱」ではありませんが、内視鏡検査で胃がんが見つかりました。早期がんのレベルは過ぎていたのですが、幸い転移は見られませんでした。仙台オープン病院に4月25日入院、28日に腹腔鏡で胃2/3の切除手術を受けました。5月12日から診療を再開、6月からは化学療法が始まったため木曜日、土曜午後休診としました。体調と体重はまだ元通りではありませんが、何とか診療には大きな影響もなく日々過ごしています。入院、療養でご迷惑をおかけしたにも関わらず、多くのメッセージ、お見舞いをいただき、中には涙で喜びを伝えてくれる患者さん、診療再開日に遠くからわざわざ退院祝いを届けにきてくれたのには涙があふれそうでした。多くの人たちに支えられていること、そして小児科冥利に尽きることを改めて感じる事ができました。

(詳細はNEWS6月号)

悪い話はこのぐらいにして、明るく良い話題に切り替えましょう。まず一つは「日本外来小児科学会徳丸實記念賞」受賞です。8月高松で開催された日本外来小児科学会年次集会后、体調を心配した息子が同行し参加してきました。仙台から伊丹空港、その後息子の運転で高松に向かいました。



明石大橋、小豆島、鳴門大橋、鳴門渦潮、姫路城なども巡り、病み上がりにはハードナリハビリとなりました。生し0550



らす沖漬け丼、オリーブ牛など美味

味を味わい、久しぶりに息子と楽しい時間を過ごせました。受賞講演では事前に講演時間を守ってと言われながら、やはりオーバー。サブタイトルを「小児科医にできること、そして私にしかできないこと」としましたが、まさにその通りになってしまいました(笑)。スタッフも例年通り自由に旅行プランを計画し、金比羅山やうどん作り体験も楽しめたようです。(詳細はNEWS9月号)



記念賞受賞は日本外来小児科学会誌、杏林大学医学同窓会誌等に掲載予定です。加えて「仙台っ子」、「up to date 子ども感染症」に開業理念から生まれた取り組みに加え、小児科医としての生き様まで掲載され、これまた終活の一端となりました。

もっと大きな嬉しい話題は、10月に息子が「仙台みやぎの訪問クリニック」を開業したことです。体調のこともあり医療法人理事長も譲ることにしましたが、今後平理事は理事長の言うことを聞かなければならない立場になってしまいました(笑) 法人理念が「患者さんと家族の不安・心配の解消」となり、対象となる年代は異なるにしても「0歳から100歳まで」、親子が力を合わせ患者さんと家族に寄り添う医療を目指しますので、従来にも増して応援よろしくお願ひいたします。息子の医療への取り組み、開業理念等が「医師道」に取り上げられました。こちらも是非ご覧ください。



人生のやり残しは昨年書いた「昭和の鉄道模型」、しばらく遠ざかっているダイビング(セブ島旅行)、サックスコンサートと多々ありますが、病氣と上手く闘いながら少しでも新しいことへ挑戦しようと思っています。

ちょっと話題を変えますが、会うたび孫が「ジイジイ」とまるで蟬のように鳴いて追っかけてきます。目標がひとつ増えましたが、それは孫に遊んでもらい、孫の記憶に残る「爺爺」になることでしょう(笑)



一年をまた無事に乗り切ることができたのは、多くの方々のお力添えと皆さんの気持ちのお陰です。去年は健康と時間の大切さと人の心の温かさを感じることができた素晴らしい一年でした。

今年はどうなるのでしょうか。今年は今まで以上に体調に気をつけながら、皆さんの想いに応えるつもりな

『かわむらこどもクリニックLINE公式アカウント』開設

登録よろしくね!! <https://lin.ee/GefJT90>(2面にQRコード)

あけまして おめでとう ございます

2026丙午は、情熱やエネルギーに満ちた、大きな変化と飛躍のチャンスがある年と言われています。去年までの自分を充分反省し、心機一転「ウマ」れ変わった気持ちで、どんな壁にもジャンプする勢いで乗り越え、しあわせな1年になるよう努力したいと思います。自分が幸せになることで、気持ちの余裕をつくり、誰にでも優しくできる人になりたいと思っています。今年もよろしくお願ひします。

看護師長 中米 由美子

目標は「筋活」です。昨年は膝を痛めてしまい皆さんにご迷惑をおかけしました。今年は年齢に見合うトレーニングを見直して筋肉をつけて、快活な行動と人柄で、一年頑張っていきたいと思っています。

看護師 佐藤 陽子

2026年は、昨年の途中で歩くことをお休みしてしまい、なかなか動き出せずにいましたが…また新たな気持ちで体を動かして行きたいと思っています！歩かないと逆に気持ち悪いって思えるくらいに習慣化させたいです！。

事務福地 あさか

読者の広場

お母さんクラブ「オンライン・クリスマス会」、たくさんのご視聴ありがとうございました。院長、スタッフ以外に、定番「ピロロ」ワンマンショー、薬局とかなたくんのギターコラボ、保育園も。そして子どもたちの協力により、今年もすばらしい動画が完成しました。キーワードクイズへの応募もありがとうございました。答えは「ミャ・ク・ミャ・ク」でした。当選者には連絡が行くのでお楽しみに。動画・写真を提供してくれた人にはDVD+プレゼントがあるので楽しみに待っていてください。協力してくれた方々への感謝を印として写真を掲載しました。10年以上前に山形に転居した浅野さん。長男の花みちくんは20歳になったのに、いまだに当院への強い思いを持ち続けて、自作の動画を届けてくれました。青葉区川野ファミリーは写真、青葉区ゆいちゃんは得意なイラスト、青葉区かなたくんはギター演奏、富谷市中野ファミリーは「クリニックテーマソング」を歌ってくれました。青葉区りんかちゃんはお母さんとのツーショット、大和町吉田ファミリーはたくさんの思い出が詰まった作品を寄せてくれました。こんな風にクリニックのイベントに協力してくれる患者さんがいるのは当院だけかも知れませんが、もちろんこんな長きにわたってイベントを開催するクリニックは他にはないでしょう。編集には相当苦労しましたが、皆さんの想いで報われました。本当にありがとうございました。皆さんののおかげで素晴らしいクリスマス会となりました。お母さんクラブ「オンラインクリスマス会」見逃した方は公式YouTubeチャンネル「こどもクリニック Tube」にあるので右QRからご覧ください。

先ほど紹介した花みち君からメッセージがとどいたので、ちょうどいい機会なので紹介します。「ちょっと遅れたけどメリークリスマス！浅野花みちです。まだ実家帰ってなくてLINEで母から聞いたのですが、たくさんプレゼント送っていただきありがとうございます。帰省したら家族全員で美味しくいただきます。ワインも送っていただいたようで、僕は親に似てお酒強そうなので人生初ワイン楽しみたいです。それでは、皆さん良いお年をお迎えください！」。



絵本「ニャンコ先生インフルエンザ大冒険」をLINEやFacebookで紹介済みですが、ちょっと嬉しいことがあったの紹介します。以前から知り合いの近隣中学校の養護教諭から「絵本を保健室前の廊下に張り出しました」と連絡がありちょうど休診日ということもあり早速見に行きました。幼児用絵本として作ったのに、中学校の掲示物になるとは思っていませんでした。縁の大切さを改めて感じる事ができた、素晴らしい出来事でした。とても嬉しかった。ありがとう！

年賀状ありがとうございました。今年もたくさんの年賀状を頂き、ありがとうございました。本来はひとりひとりに返事を差し上げるところですが、この場を借りてお礼を申し上げます。院長・スタッフ一同



年賀状ありがとうございました

今年もたくさんの年賀状を頂き、ありがとうございました。本来はひとりひとりに返事を差し上げるところですが、この場を借りてお礼を申し上げます。院長・スタッフ一同



7月のお知らせ

・栄養育児相談

1月7・21日（水）

栄養士担当 参加無料

HomePage Facebook LINE の紹介

Facebook、LINE は 1000 人を越える登録があり、多くの人が利用しています。リニューアルしたHPでは問い合わせと相談も可能になりました。Messengerも合わせてご利用ください。不明な点は受付まで。



HomePage



Facebook



LINE

発熱外来のご案内

発熱で受診される方は、来院前に電話して指示を受けてください。発熱外来専用入り口を案内します。

編集後記

昨年とはとても大きなことがあり、例年よりあっという間に過ぎてしまいました。数年前から人生の帰り道だとか終活が何度も出てきますが？本当に真剣に考えなければいけない時期にきたようです。何を成し、何を残すかを考えながら、一日一日を大切に過ごしたいと考えています。もちろん楽しいことを一番に(^-^)/



K's clinic

世界各国で麻しんが流行しています

『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを！』